科目区分:外国語科目(ドイツ語)

| 授業科目名 | ドイツ語 I | 学期 | 麗日 | 校時 |
|---|--------------------------------------|----|-----|------|
| 英語名 | German I | | | |
| 担 当 教員名 | 葉柳和則 単位数 1単位 必修 選択 必修 | 前期 | 火曜日 | 2 校時 |
| 授業のねらい・内容・方法 | | | | |
| ドイツ語は体系的に訓練を積めば外国人でも必ず「使える」力を身につけることができる言語である。とりわけ 初級の段階では「慣れるより習え」と言いうるほどに系統的学習が威力を発揮する。この授業では基本文法を学 びながら、日常会話レヴェルの「使える」ドイツ語力の習得を目指す。前期は最初に発音練習を入念に行い、そ の後、基本的な文法事項を会話練習を通じて学んでゆく。11月23日に行われるドイツ語検定の4級に合格できる 力を身に付けることを目標としたい。 | | | | |
| テ キ ス ト 、 教 材 等 | | | | |
| 清野智昭 『ドイツ語の時間 <文法編>』朝日出版社 | | | | |
| テキストの他に、独和辞典が必要です。選択のためのアドバイスは一回目の講義の際に行います。 | | | | |
| 対象 | 2 生 成績評価の方法 教 | 員 | 研究 | 室 |
| E 5 ~ | 7 定期試験を主とするが、出席回数、講義中の参加姿 勢も加味する。 | | | |
| | 授 | | | |
| 第1回 アルファペットと発音の基礎 第2回 発音の基礎(続) 第3回 動詞の現在人称変化 第4回 コミュニケーション練習(1) 第5回 名詞の性 第6回 格変化 第7回 不規則動詞の現在人称変化 第8回 コミュニケーション練習(2) 第9回 人称代名詞 第10回 分離動詞 第11回 再帰代名詞 第12回 コミュニケーション練習(2) 第13回 zu 不定詞 第14回 副文 第15回 コミュニケーション練習(3) オフィスアワー(質問受付時間) 世界的には、生たびたけく 声音には、世界学校にたください、中央の代生またたちのにはまたからいしませんの | | | | |
| 講義終了後、および随時(事前にメールで予約してください。アドレスは講義中にお知らせします。) また、この講義のための、解説・解答・質問用の掲示板をネット上に解説しますので活用してください。 | | | | |